

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プライバシーの確保</li> <li>・入室時のノック、本人様への了解を得て入室することを再徹底</li> <li>・面会簿の個別記入</li> <li>・スタッフ勤務中の態度</li> </ul>	入居者様、利用者様が不快なく、また誰が見ても適確にプライバシーが確保されていると感じられる事業所となる。	外部評価の内容を職員へ伝達し、目標達成計画について周知する。個人情報に関する注意事項などをまとめ研修会を実施する。個別に指導、スタッフ全体で注意し合う。	2ヶ月
2	23	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入居者様、利用者様の思いや意向の把握</li> <li>・入所者様、利用者様から要望を伺える機会を作る</li> </ul>	御利用者様にとって笑顔で安心して楽しめる生活を送れるホーム作りを行う。	6月より月に一度、入居者様・利用者様より要望などを伺う機会を作る。併せて従来通りケアプラン更新時等でも随時本人様、御家族様の要望等を伺いプランに反映、職員間で周知させケアを実施する。	1ヶ月
3	6 52	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創作活動、掲示物の更新</li> <li>・作成日、行事日の未記入</li> <li>・行事だけでなく日常の写真も掲示する</li> <li>・身体拘束廃止の指針を掲示する</li> <li>・異食に注意しながら季節の草花等装飾</li> </ul>	作ること、見ることで刺激により気分転換や認知症予防に繋げる。館内の雰囲気明るくできるような装飾、楽しめるレクリエーションの提供を行う。	玄関に身体拘束廃止の指針を掲示する。その他創作活動、掲示物に関しては、6月より担当制として更新等行う。季節感があり、分かりやすい装飾とする。利用者目線での掲示に心がける。	2ヶ月
4	49	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外出制限がなされる中、音楽DVDを流すだけでなく旅行、観光をした気分になれるような映像の準備をしてみたいとの助言をいただく</li> <li>・青春時代の映画など視聴機会を作る</li> </ul>	今後視聴に関するレクリエーション活動にも活用できる物品を確保する。	ホーム備品の確認を行う。要望を伺う機会を活用して観てみたい聴いてもらいものを利用者様にお尋ねする。備品の購入。	2ヶ月
5	45	<ul style="list-style-type: none"> <li>・浴室内の整理整頓</li> <li>・シェーバー管理</li> <li>・入浴に関するマニュアルの見直し</li> </ul>	御利用者に安全かつ安心して入浴を楽しんでいただけるよう整理整頓、ケアマニュアルの更新を行う。	浴室内、脱衣室内の片づけを行う。安全、清潔を保てる適切な備品設置。管理方法等を周知。個別での入浴ケア方法を統一、備品管理等も含めたマニュアルの更新を行う。	3ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。